

第3 2回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会（書面開催）の概要

○開催日時 令和4年9月6日（火）

○構成員の意見等の概要

（1）発電機の夜間稼働

【概要】

- ・ 緊急メンテナンスのため、7月20日から夜間を含めて発電機を稼働せざるを得ない状況となったが、米側において、地域に与える影響が最小限になるよう速やかな作業完了に努めた結果、21日に発電機を停止し、商用電力による電力供給に復帰した。
- ・ 米側からは、当局へ事前連絡及び作業完了後に速やかに連絡があった。当局は、米側からの連絡に基づき、地元区長及び関連自治体へ適時に情報提供を実施した。
- ・ 袖志区及び尾和区の屋外で簡易的な騒音測定を実施したところ、昨年11月の緊急メンテナンス時と比較して概ね同程度の測定値が得られた。これには、波の音や虫の声など自然の環境音を含み、発電機の音のみを抽出することはできないが、測定員の体感としては「聞こえない」あるいは「僅かに聞こえる」というものであった。
- ・ 当局としては、米側に対して早期の作業完了等を要請するとともに、緊急時を除き、可能な限り平日の日中に努めるよう調整した。（近畿中部防衛局）

【意見要旨】

- ・ 発電機の稼働はメンテナンス等に限るとともに、稼働時間も平日の日中に限るなど、騒音対策に万全を期し、地域住民に与える影響が最小限になるよう徹底いただきたい。
- ・ 土日・夜間における発電機の稼働に当たっては、事前に速やかに地域住民へ情報提供を行っていただきたい。（京都府）
- ・ 引き続き、発電機の稼働は原則として平日の日中とされたい。また、土日・夜間の稼働の際には、地元への事前連絡と必要最低限の稼働となるよう配慮をお願いしたい。
- ・ 9月3日から4日に発電機が稼働していたとの情報を後日得たが、稼働の連絡がなかった。事前の情報提供をお願いします。（京丹後市）
- ・ 9月3日から4日に発電機が稼働していたという話を聞いたが、土日・夜間に稼働する際は、地元へお知らせをお願いします。（地域住民代表）

【回答要旨】

- ・ 9月の稼働に関して、米側に確認したところ、9月3日午後から4日朝にかけて、地域の停電に伴い発電機を急遽稼働することになったとの情報を得たため、地元へ情報共有し、米側に今後同様の場合には事後となっても遅滞なく情報提供するよう申し入れた。（近畿中部防衛局）

(2) 交通事故の状況等

【概要】

- ・ 米軍関係者の交通事故（6月から8月末まで）は、物損事故が2件。
- ・ 6月から8月末までの間において、野生動物等の目撃情報には接していないが、当局としては引き続き、野生動物等の目撃情報に接した際には、速やかに地元と米軍において情報共有がなされるよう努める。
- ・ 次回の交通安全講習会は、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、米側とも調整した上で計画する。（近畿中部防衛局）

【意見要旨】

- ・ 交通事故の効果的な未然防止策や再発防止策を講じ、米軍関係者への交通安全教育を徹底していただきたい。（京都府）
- ・ 引き続き、関係者の交通ルールの順守、安全運転の徹底などにより、交通事故の未然防止をお願いしたい。また、降雪期に向けて、コロナ禍ではあるものの、交通安全講習会を行うなど、交通安全対策をしっかりと実施いただきたい。（京丹後市）
- ・ これから秋にかけて行楽シーズンを迎えることに加え、野生動物の目撃例も増加する。また、今後、土木工事に伴う大型車両の通行の増加が予想されることから、米側への情報共有と注意喚起に努められたい。
- ・ 宇川地区の国道178号線は道幅が狭く、夏場になると道路に草が生い茂り見通しが悪い。拡幅のための改良に時間を要している状況であることから、拡幅が完了するまでは年2、3回の草刈りをお願いしたい。
- ・ 交通安全講習会の際には、地域の交通状況を踏まえた内容を盛り込んでほしい。（地域住民代表）

【回答要旨】

- ・ 交通安全に資する情報は、引き続き、米側及び地元へ情報共有する。
- ・ 草刈りに関するご意見は京都府にお伝えする。（近畿中部防衛局）

(3) 日米交流等

【概要】

- ・ 当局が実施する日米交流事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見合わせているが、米側では海岸清掃などの地域貢献活動の継続、地域イベントへの参加など様々な機会をとらえ、住民と交流を図り、相互理解を深めるため努力している。
- ・ 当局としても、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見つつ、地元の意見を聞きながら、引き続き各種交流事業の企画や支援に努めていきたい。（近畿中部防衛局）

【意見要旨】

- ・ 子ども行事や海岸清掃、地域イベントへの参加など地域交流を実施していただいている

ことに感謝するとともに、今後とも地域住民の「良き隣人」となるよう、地域との相互理解の促進及び信頼関係の構築に努めていただきたい。（京都府）

- ・ コロナ禍の中、地域との交流を積極的に行っていただき感謝。引き続き、感染対策を双方とも万全を期しながら、良き隣人として地域住民との交流が更に進むことを願っている。（京丹後市）

（４）その他

【意見要旨】

- ・ 新型コロナ感染症については、先月、通信所の米軍関係者に複数の陽性者が判明したところであり、正しいマスクの着用など感染防止対策を徹底するとともに、行動履歴等について引き続き保健所と連携・協力していただきたい。
- ・ 新規陽性者数が依然高い水準であり、陽性者の隔離や健康観察の適切な実施、簡易検査キットの確保など、引き続き体制整備に努めていただきたい。（京都府）
- ・ 米軍関係者の感染の状況と現状の感染対策について報告いただきたい。
- ・ 引き続きの感染拡大防止とともに、丹後保健所等の関係機関との連携・協力を努めていただきたい。（京丹後市）
- ・ 米軍関係者に陽性が判明したことは聞いているが、その後の状況はどうなっているのか。
- ・ 引き続き感染対策を万全にされたい。また、交流事業の際には、国や府のガイドラインに基づき、主催者と連携して参加者の対策に努められたい。（地域住民代表）

【回答要旨】

- ・ 米側においては、施設内でもマスクの着用を継続する等の感染対策が引き続き図られている。
- ・ 陽性者が発生した際には、米側と保健当局との間で連携できていると聞いており、現時点において、隔離されている陽性者はおらず、その後陽性者が新たに発生したとの情報にも接していない。
- ・ 交流事業の際の対策については、ガイドラインに基づき適切に対応したい。（近畿中部防衛局）

【意見要旨】

- ・ 重要土地等調査法の所管は内閣府であるにもかかわらず、情報共有の場にご協力いただき感謝申し上げます。
- ・ 基本方針案のパブリックコメントに対して、８月２３日に市の意見を内閣府へ提出したので、本連絡会の皆さまへ情報共有するため、関係資料を本市から提出させていただいている。
- ・ 引き続き、同法律の今後の動向について、随時、速やかな情報提供と本市意見の反映等へのご尽力・ご協力をお願いしたい。（京丹後市）

【回答要旨】

- ・ 当局としても、同法律の今後の動向については引き続き情報収集する。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 浄化槽の年1回の水質検査について、異常の有無で構わないので結果を報告されたい。

(地域住民代表)

【回答要旨】

- ・ 米側と調整し、検討したい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 自衛隊のヘリが集落上空を通過し、騒音が酷い。飛行ルートの見直しなどの配慮をしてほしい。

(地域住民代表)

【回答要旨】

- ・ ご意見は、航空自衛隊経ヶ岬分屯基地にお伝えする。

(近畿中部防衛局)

以上